

令和5年度 高体連函館支部柔道大会について

高体連函館支部柔道専門部

変更点がいくつかありますので、ご注意ください。

〈団体試合について〉

男子団体戦において3～4人でチームを編成する場合、後ろ詰めとなります(女子と同様・全道全国大会と同じ)。

〈計量について〉

今までの特別ルール(下穿き・靴下・Tシャツ着用で+1 kgまで認める)の撤廃。全道大会は時間内に計量をパスしない者は出場を認めません。

〈健康チェックについて〉

健康観察表の配布はしますが、回収はしません。各校で回収し、何かあった場合に使用してください。また受付時の体温チェックもしません。ただし、手指消毒は行います。

〈観客について〉

有観客で行います。受付も必要ありません。

今までと同様の点

〈マスクについて〉

着用については特に制限を求めないとなっていますが、観戦時・会場設営時など人との距離が十分に確保できず、また接触競技のため、練習時含めてマスクの着用を願います。

〈応援について〉

「大声を出しての応援についてはマスク着用」とありますが、指示を出せるのは監督のみ、「待て」「はじめ」の間のみ、となっているため、選手・観客の応援は拍手とします。

〈消毒について〉

場内の消毒の頻度は今までよりは少なくなりますが、行います。各校の選手に協力を求めます。また試合前・後の手指消毒は今までと同様です。

〈欠場について〉

発熱・体調不良時は出場を自ら取りやめてください。